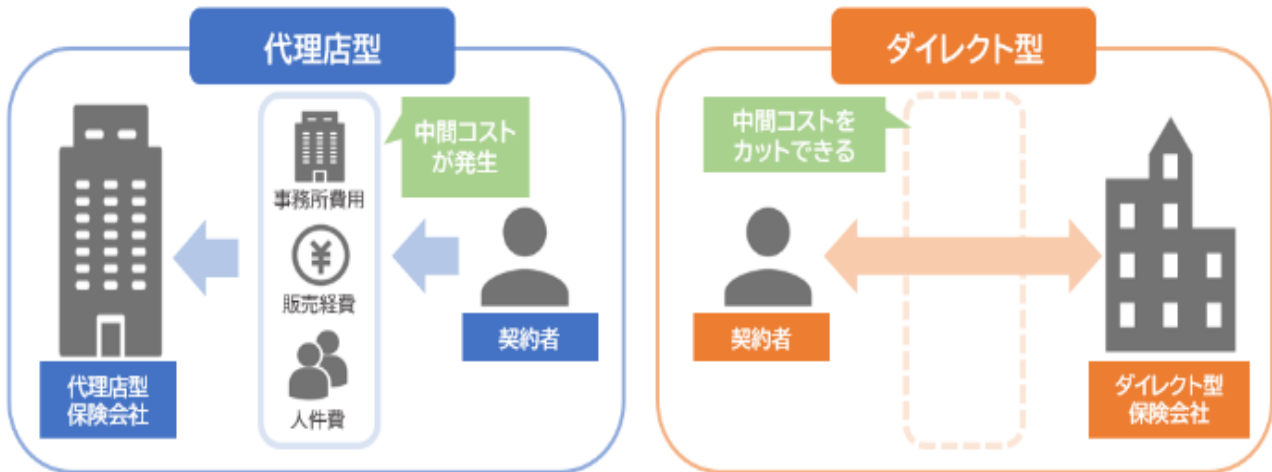


## ネット自動車保険はなぜ安い？

最近ネット自動車保険(通販型自動車保険)の広告をよく見ますね。ネット自動車保険は、代理店型の自動車保険よりも保険料が安いです。どうしてネット自動車保険は安いのか？についてご説明します。

### 1. ネット自動車保険が安い理由

ネット自動車保険が安い理由は、簡単に言うと、保険会社(立派な本社や支店、営業所などの組織)や代理店がないため中間コストが発生せず、その分の経費を安くすることができるのです。

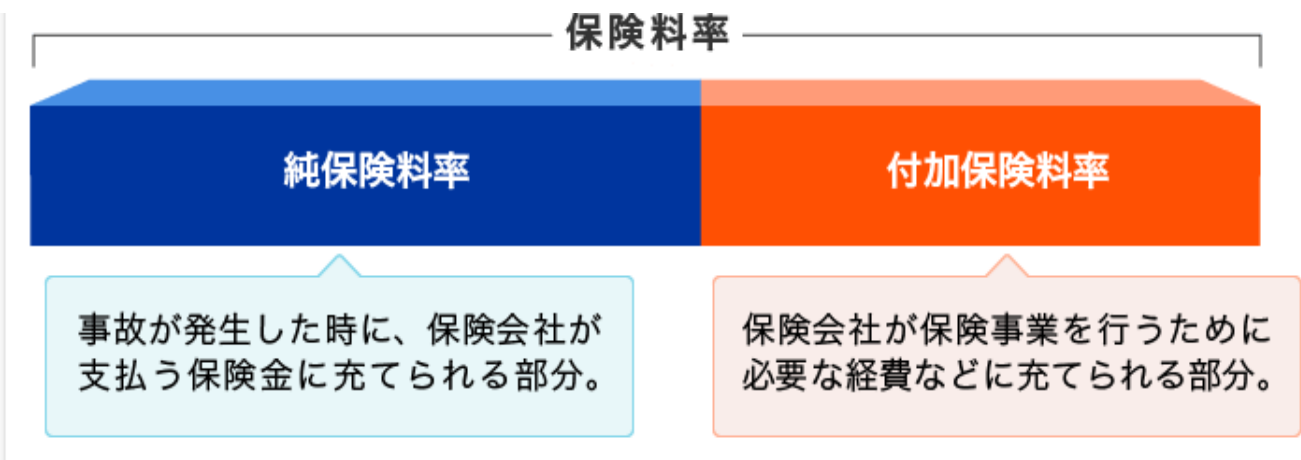


### 2. 自動車保険の保険料(掛け金)の内訳

自動車保険の掛け金は、「純保険料」と「付加保険料」に分けることができます。

「純保険料」は支払う保険金原資のことで、過去の事故データをもとに今年支払われるであろう保険金を算出します(この部分は、どの保険会社もほぼ同じです)。

もう一つの「付加保険料」とは、保険会社の事業運営に必要な経費です。保険会社には本社、支社や営業所があり、代理店があります。それら保険会社の経費、人件費や代理店手数料が「付加保険料」です。



「純保険料」(支払う保険金)は、掛け金の約 6 割を占めます。支払う保険金が約 6 割になるように逆算して、保険料(掛け金)が計算されます。もう一つの「付加保険料」、保険会社経費や代理店手数料は、残り 4 割となります。

たとえば、5 万円の掛け金なら、純保険料は約 3 万円、付加保険料は約 2 万円となります。ネット自動車保険は大きな本社や支店もなく、代理店もないので付加保険料 2 万円の大半を削ることができ、それで 2 万円近く安くできるという仕組みです。

ちなみに代理店手数料は掛け金の 10%~20%、約 5,000 円~1 万円です。

### 3. ネット自動車保険にデメリットはある？

ネット自動車保険のデメリットは、代理店がないため「相談できる担当者がいない」ということです。もちろんネット自動車保険でもある程度の相談はできるでしょうが、契約者が親身になって相談できるのはやはり代理店です。

契約する際、ネット自動車保険ではほとんどが決められたプランから選びます。その補償内容で合っていれば問題ありませんが、本当に契約者にとって必要な補償かどうか、ネット自動車保険では相談が難しいかも知れません。その点、代理店は契約者の家族構成、他にも保険があるかどうかなどを知っていますから、必要な補償のアドバイスがしやすいと言えます。

### 4. 一番大事なのは事故処理

しかし、一番大事なのは事故の際の相談です。自動車保険は何のために入るのかというと、事故に備えるためです。「事故で相手がケガをしたがお見舞いに行くべきかどうか」「自分がケガをして病院へ行ったが診断書を出すべきかどうか(診断書を出さないとうなるのか)」「保険会社の提示する過失割合に納得できないけどどうすればよいのか」など、交通事故については知らないこと、わからないことが結構あります。



実際の事故処理は代理店ではなく保険会社の担当者が行いますし、示談交渉でもめる事故はそんなに多くないのですが、トラブルときには代理店が役立ちます(役立たない代理店なら、意味がありません)。

### 5. 結論

補償内容のアドバイスと事故処理のお手伝い、それが代理店の役割であり、ネット自動車保険が安いのはそれがいいからです。本当に相談できる代理店なのかどうか、契約者も見極めが大事です。